

野良猫へのエサやりはやめましょう

飼い主としての責任問題に発展しかねません

最近、平田町会内で野良猫に関する苦情が多く寄せられています。野良猫にエサや残飯を与えることにより、周辺地域に野良猫が居ついてしまい、ふん尿だけではなく、悪臭やアレルギーなどの被害も心配されます。

野良猫がかわいそうと思い、一度でもエサを与えてしまうと飼い主としての責任問題に発展しかねませんので、野良猫への無責任なエサやりは絶対にやめましょう。

周辺環境を悪化させると動物愛護法違反になります

動物愛護法第 25 条により、「野良猫への餌やりにより周辺環境を悪化された場合」は違法となり、県から指導、勧告、命令を受ける場合があります。

ご近所に迷惑をかけないように、猫は室内で飼いましょう

猫を飼う場合は屋外で放し飼いはせず、室内で飼いましょう。

また、不妊手術を行うなど、適正な数を、愛情をもって育てるように心がけましょう。